



# 学校支援

平成30年 7月 20日 NO. 3

発行：北広島市学校支地域本部  
連絡先：北広島市教育委員会社会教育課内  
TEL 372-3311(内線 4847)  
学校支援コーディネーター  
小西 稔 伊藤 登喜子



## 着付け指導教室

～むずかしいけど楽しい！



「将来を担う中学生に、きもの（浴衣）の着付けを通して日本の心と美を育み、日本の伝統文化の継承を図る」ことを授業のねらいとする着付け指導教室が、6月14、15日、西の里中学校、6月27日、28日、西部中学校で2学年男女を対象に実施されました。

6月14日（木）、西の里中学校2年A組では、家庭科の時間を使って「着付け指導教室」が行われました。札幌きもの学院の講師7名を招聘し、今回で4年目をむかえます。

2校時目、教室で「着物の特徴」「着物の歴史」「着物のTPO」等についてのお話を聞き、「男女の着物の違い」「家紋」「着物の模様」について学びました。生徒からは、「どういう時に着物を着るのか？」「着物を着るとき、大変なことは？」の大変素直な質問もありました。3～4校時は、浴衣の着付けの実習でした。4～5人の6グループに分かれ、それぞれのグループに講師が1名つき、評価項目を確認しながら丁寧な指導が行われました。その後、2人1組で浴衣の着付けを互いに教えながら学習しました。生徒からは「むずかしいけど、楽しかった」「おもしろかった」などの声が聞かれました。

### 【西の里中学校】



《着物とは？》



《手伝って！》



《上手ですね！》

### 【西部中学校】



《むずかしいね！》



《わかりましたか？》



《いいだろう！》



## 伝統芸能を受け継ぐ

～米の豊作を願って！～



5月25日、西部小学校1、2年生を対象に「広島音頭保存会」の方々による伝統芸能「広島音頭」が披露されました。保存会の方からこの踊りが、米の豊作を願った踊りであることや「赤毛米」の普及に尽力した中山久蔵翁のお話をさせていただきました。その後、子供たちは、6月2日の運動会に向けて練習している現代風にアレンジされた「新広島音頭」を保存会の方々と一緒に踊りました。



《保存会の方々が披露しました》



《全員で踊りました》



《運動会がんばろう》



## 水泳授業が始まりました！

～今年も安全に楽しく～



6月16日、東部小学校3年生を皮切りに、市内小学校で水泳授業が始まりました。今年度も、6月中旬から9月まで、全小学校で水泳授業が行われます。

学校支援地域本部では、今年度の水泳学習を進めるに当たり、各小学校の要望をお聞きし、事前に水泳授業補助指導員を派遣していただく北広島水泳協会関係者と共に、小学校を訪問し、日程や水泳学習における指導事項の確認等を行いました。

その中で、特に注意を払っていただきたいこととして、

- ・水泳学習の事前に水着、ゴーグル等の点検をしてください。
- ・プールサイドはすべるので、走らないようにしてください。
- ・コースロープには注意を払ってください。
- ・休み時間の過ごし方に目を配ってください。

とのお話がありました。

今年度も、市内の白樺、西部、東部、西の里、大曲の6つのプールを使用して水泳学習を行います。水泳協会からは10名の指導員が子どもたちの指導に当たってくださいます。

各小学校の水泳学習の様子は、次号でお知らせする予定です・

### こんな時 ご相談ください

- 「〇〇の学習をしたいので 実技指導をしてくれる人、お話をしてくれる人はいないかな」
- 「子どもたちの教育のために役立ちたい」

学校支援コーディネーター 伊藤 登喜子 小西 稔 TEL:372-3311(内線4847)